

つき組 ドキュメンテーション⑤ ～10月31日

① 空き箱を使用しワニを作り、大切に世話をしていた友達の姿に影響を受け、友達と協力してサメを作り海で育てていました。



② 「海は魚ばかりでサメとワニの住む家がない！」そこで海をチェンジすることになりました。

③ 「ワニとサメは喧嘩するかもしれんし壁いるね」ワニとサメの家が出来るとお腹を空かせたワニとサメにご飯を作っておもてなし。



⑧ 「いろんなもの見えるよ！海の冒険や！」

⑦ 屋根が完成すると、みんなが潜水艇というイメージになり、さらに遊びが盛り上がります。

④ 「お腹すいてきたしここでサメたちと一緒にご飯食べよ」「キッチンいるわ」「じゃあ潜水艇やん！」「地図いる！」とイメージを膨らませ共有し合い遊びが大きくなっていきます。



友達遊びに興味を示し、一つの遊びに子ども達が「まぜて」と増えていき、イメージを伝え合いながら共有して遊ぶことが出来るようになってきました。その中でルールを守る大切さに気付き、みんなと一緒に遊ぶ楽しさや難しさも同時に感じている姿が見られます。必要に応じて保育教諭も間に入り、気持ちの伝え合いをしています。自分の気持ちを言葉で表現することや、イメージを膨らませて遊ぶ楽しさを十分に感じていく経験が、今後の表現会につながりますように！どんな表現会になるのか楽しみです。

⑥ 「ここ持ってて！」「テープいる？」「俺、切るし持つ係になって！あとは貼る係！」自分たちで役割を決め、分担して黙々と作業中！

⑤ 「屋根ないと雨降ったらびちゃびちゃになるし、あの上に屋根作らない？」「じゃあ黒い色で屋根作ろう！」みんなで同じ方向を向き、考えを伝え合っています。

